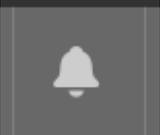


メインメニュー ポップアップメニュー	タイトル	ページ	Dashboard Area
Dashboard	Dashboard	2	
Catalogs	Catalogs	2	
Databases	Files	2	1
Schema			1
Base Directories	Base Directories	2	1
Conditional Formatting	Conditional Formatting	3	1
Cusustom Functions	Cusustom Function	3	1
Fields	Field general	3	
	Field Calculation	4	
	Field Auto-Enter	4	
	Field Lookup	5	
	Field Validation	5	
	Field Summary	6	
	Field Container	6	
	Field Furigana	7	
Native FileMaker Funcions	Funcion	7	
External Data Sources	External Data Source	7	1
Library	Library	7	
Relationships	Relationship	8	1
Tables	Table	8	1
Table Occurrences	Table Occurrence	9	1
Table Occurrences Notes	Table Occurrences Note	9	1
Value Lists	Value List General	9	1
Value Lists	Value List Secondary Field	10	
Layouts			1
Layouts	Layout General	10	
	Layout Styles	11	
	Layout Settings	11	
Layout Folders	Layout Folder	12	1
Layout Objects	Layout Object general	12	1
	Layout Object Field	13	
	Layout Object Text/Shapes	13	
	Layout Object Panels	14	
	Layout Object Buttons	14	
	Layout Object Portals	15	
	Layout Object Charts	15	
	Layout Object Web Viewers	16	
Layout Parts	Layout Part	16	1
Styles	Style	17	1
Themes	Theme	17	1
Calculations	Calculation	17	1
Scripts			1
Scripts	Script	17	
Script Folders	Script Folder	18	1
Script Steps	Script Step	18	1
Native FileMaker Script Triggers	Script Trigger	18	
Native FileMaker Steps	Step	18	
Menus			1
Custom Menu Sets	Custom Menu Set	18	
Custom Menus	Custom Menu	19	1
Custom Menu Items	Custom Menu Item	19	1
Security			1
Accounts	Accounts	19	
File Access	File Access	19	1
Extend Privileges	Extended Privilege	20	1
Privilege Sets	Privilege Set General	20	1

共通機能		
アイコン	本ドキュメントにおけるアイコンの仮称	説明
	ベルマーク	監視したい項目が変更、または削除された時に Slackへ通知されるようにできる機能。 →通知を設定したい項目の行を選択した状態でベルマークをクリック。 →「Action」欄の選択肢で通知されるタイミングを選択する。 (項目が変更された時であれば「 is modified」、削除された時であれば「 is deleted」を選択) →「Recipients」欄の中から通知したいユーザ名の右隣にあるトグルボタンを有効化 →「Create」ボタンをクリックして設定完了
	タグマーク (見出し列にあるマーク)	項目ごとのタグ付けできる機能。画面上部のタグマークでタグをクリックすると任意の文言(要確認、変更不可など)のタグを作成できる

	タグマーク (各項目の行ごとにあるマーク)	任意の行に作成済みのタグから選択したタグを付与できる。 →タグ付けたい行を選択してタグマークを押す。 →付与したいタグを選択する。Tagstグルボタンでタグの表示有無を切り替えることができる →複数のタグ付けが可能で、付与された数だけアイコン右側の数字がカウントアップする
	タググルボタン (見出し列にあるグルボタン)	タググルボタンをクリックする度に付与したタグの画面上での表示有無を切り替えられる
	ノートマーク	項目ごとにメモを残していける機能。 →メモしたい行を選択してノートマークをクリック →メモを記載して「Save」ボタンを押すとメモを保存できる。 記載者のユーザ名、保存日時も表示されるので開発者間でリアルタイムでなくてよい連絡にも利用できる
	時計マーク	XMLの初回の読み込み以降、変更が生じた項目では該当する行を選択すると時計マークが表示される。時計マークをクリックするとその項目の変更履歴が確認できる。
画面名称		
Dashboard		
見出し	サブ見出し (ポップアップヘルプで表示される内容)	説明
Area		各分析項目の一覧を表示し、クリックすると各画面に遷移できる
Calculations	Total number of calculations existing in each respective area	各項目に存在する計算式の総数を表示し、>ボタンをクリックすると詳細を確認できる
Unrefed	Count of items that are either unreferenced, dormant, or disabled...Essentially code that could potentially be removed.	参照されていない、休止状態、または無効化された項目の数 ...本質的に削除可能なコードの数を表示。 >ボタンをクリックすると詳細を確認できる
Percent Items		項目毎のアイテム数のうち Unrefedに分類されているアイテムの割合を %で表示 項目毎に存在するアイテムの総数を表示。>ボタンをクリックすると詳細を確認できる
画面名称		
Catalogs		
見出し	サブ見出し (ポップアップヘルプで表示される内容)	説明
Catalog		XML内に記録されている各項目の概要をまとめた Catalogの一覧を表示
TT	Temporary Thumbnails	オブジェクトの管理 イメージのサムネールを生成して保存をオン、一時的な格納を選択している場合に✓を表示
GT	Generate Thumbnails	オブジェクトの管理 イメージのサムネールを生成して保存をオンにしている場合に✓を表示
Members		各項目の Catalog、membercountの数を参照し、各項目に該当するアイテム数を表示
Table		Fileが配置されているテーブルを表示
Total Modifications		各項目が何回更新されたかの回数を表示
Timestamp(most recent import)		最新の更新日時を表示
User Name		更新したユーザ名を表示
Account Name		更新時のアカウント名を表示
時計マーク		共通機能参照
画面名称		
Files		
見出し	サブ見出し (ポップアップヘルプで表示される内容)	説明
File Name		ファイルオプションを設定しているファイル名の一覧を表示 共通機能参照
ベルマーク		共通機能参照
Min Ver	Minimum version allowed to open this file:	「このファイルをひらくことのできる最低バージョン」の値を表示
Source		XMLを生成した時の FileMakerのバージョン
Locale		恐らくXMLファイルの言語設定で English固定
XML		XMLを生成した時のXMLのバージョン
Auto Log In		「次のアカウントを使用してログイン」の設定内容を表示 「ゲストアカウント」By Guest Account、「アカウント名とパスワード」By Account Name ゲストアカウントを無効にしても✓がはずれない
U	Login Using Guest Account	
EN	Encryption Type	参照箇所不明
AU	Allow stored credentials for authentication	「保存されている資格情報による認証を許可」がオンの場合に✓を表示
MO	Require iOS or iPadOS passcode	「要 iOSまたはiPadOSパスコード」がオンの場合に✓を表示すると思われるが、「保存されている資格情報による認証を許可」がオンになった時点で✓が表示されてしまうようです。
CS	Don't display in host file's list (hide client sharing)	FileMakerネットワーク設定で「ホストのファイル一覧に表示しない」がオンの場合に✓を表示
WS	Don't display in Web Direct list (hide Web Direct sharing)	FileMaker WebDirect 設定で「ホストのファイル一覧に表示しない」がオンの場合に✓を表示
T	Hide all Toolbars	「すべてのツールバーを隠す」がオンの場合に✓を表示
Triggers	Encryption Type	ファイルオプション スクリプトトリガが設定されている場合に歯車アイコンが表示され、クリックするとポップアップで設定内容が表示される
Switch to Layout	Switch to layout on open	ファイルオプションの「表示するレイアウト」に設定されている内容を表示
タグマーク		共通機能参照
ノートマーク		共通機能参照
時計マーク		共通機能参照
画面名称		
Base Directories		
見出し	サブ見出し (ポップアップヘルプで表示される内容)	説明
Base Directry		ファイルのホスト場所直下の、ファイルに紐づくアドオンのインストール先やオブジェクトデータの外部格納先の識別の大元となるディレクトリ名
ベルマーク		共通機能参照
タグマーク		共通機能参照
ノートマーク		共通機能参照
時計マーク		共通機能参照
Dep	Dependencies: Objects this item depends on	1以上の数字がある場合、「>」または数字またはブランク部分の押下で Dependencies に遷移(別ウインドウ:Dependencies)

ノードアイコン	Dependency Explorer Visualization	ノードアイコンの押下で Dependency Explorerに遷移
Ref	References: Objects that refer to this item	1以上の数字がある場合、数字またはブランク部分の押下で References ディレクトリ名に遷移し、遷移先にて、ディレクトリを選択しているオブジェクトフィールドが抽出される
画面名称		
Conditional Formatting		
見出し	サブ見出し (ポップアップヘルプで表示される内容)	説明
S	Status of Conditional Formatting item (enabled or disabled)	条件付き書式を設定したレイアウトオブジェクトの状態が enabledであればチェックマーク✓が表示される
Layout / Layout Object (Object Name)		インデント浅い(外側)の順に、ファイル名、レイアウト名、条件付き書式を設定しているレイアウトオブジェクトの種類を示す行で構成される。 オブジェクト名を設定している場合、レイアウトオブジェクトの種類に続いてカッコ内に付記される。 レイアウトオブジェクトの種類の横の数字は Position of Conditional Formatting item
Type		ダイアログ「条件付き書式」の「条件」の設定状況 Formula: 「計算式」を選択 Formula以外: 「値」を選択 (例: 比較の条件として「次の値に等しい」を選択した場合「Equal To」)
Text	Apply Font Color	✓: ダイアログ「条件付き書式」の「書式」にて「文字色 :」がオン
Fill	Apply Fill Color	✓: ダイアログ「条件付き書式」の「書式」にて「塗りつぶし色 :」がオン
Font	Apply Font	✓: ダイアログ「条件付き書式」内の「その他の書式 ...」ボタンにて開くダイアログ「文字書式」にて「フォント:」がオン
Size	Apply Font Size	✓: ダイアログ「条件付き書式」内の「その他の書式 ...」ボタンにて開くダイアログ「文字書式」にて「サイズ:」がオン
Glyph	Apply Glyph Color	✓: ダイアログ「条件付き書式」の「書式」にて「アイコンの色 :」がオン
{}	Local CSS	{マークの押下: ポップオーバー「Local CSS」が開き、条件付き書式の書式を CSS形式で表示
Start	Range Start	条件を満たす範囲の最小値
End	Range End	条件を満たす範囲の最大値
Calculation	Conditional Formatting Calculation	fxマークの押下: ポップオーバーが開き、条件付き書式の計算式を表示
ベルマーク		共通機能参照
タグマーク		共通機能参照
ノートマーク		共通機能参照
時計マーク		共通機能参照
Dep	Dependencies: Objects this item depends on	依存関係
ノードアイコン	Dependency Explorer Visualization	ノードアイコンの押下で Dependency Explorerに遷移
画面名称		
Cusutom Function		
見出し	サブ見出し (ポップアップヘルプで表示される内容)	説明
Custom Function		インデント浅い(外側)の順に、ファイル名、カスタム関数のフォルダ名、カスタム関数名を示す行で構成される。 カスタム関数の格納場所の最上位 (ルートレベル) に保存しているカスタム関数は「Custom Functions listed below in ファイル名 are at the Root level (not in a Custom Function Folder - new - in v 22)」と表示された行の配下となる
Display		カスタム関数のシンタックス
fx	Calculation	fxマークの押下: ポップオーバーが開き、カスタム関数の計算式を表示 ポップオーバー内の fxマークの押下: Calculation 画面に遷移
P	Count of Parameters	カスタム関数に設定した引数の数。引数なしの場合はブランク
Access		ダイアログ「カスタム関数を編集」の「アクセス :」の設定状況 All accounts: 「すべてのアカウント」 Only accounts assigned full access: 「完全アクセス権が割り当てられたアカウントのみ」
ベルマーク		共通機能参照
タグマーク		共通機能参照
ノートマーク		共通機能参照
時計マーク		共通機能参照
Dep	Dependencies: Objects this item depends on	依存関係 計算式内で参照している変数名や他の関数名が抽出される
ノードアイコン	Dependency Explorer Visualization	ノードアイコンの押下で Dependency Explorerに遷移
Ref	References: Objects that refer to this item	1以上の数字がある場合、数字またはブランク部分の押下で References カスタム関数名に遷移し、遷移先にて、計算式内でカスタム関数を参照しているレイアウトオブジェクトやスクリプトステップ、フィールドなどが抽出される
画面名称		
Field general		
見出し	サブ見出し (ポップアップヘルプで表示される内容)	説明
Tbale Name / Field Name		インデント浅い(外側)の順に、ファイル名、ソーステーブル名、フィールド名を示す行で構成される
Data Type		フィールドの値の処理結果のデータタイプ Text: テキストタイプ、計算結果をテキストに設定している計算タイプ、一覧の集計タイプ Number: 数字タイプ、計算結果を数字に設定している計算タイプ、数字フィールドの一覧以外の集計タイプ Date: 日付タイプ、計算結果を日付に設定している計算タイプ、日付フィールドの一覧以外の集計タイプ Time: 時刻タイプ、計算結果を時刻に設定している計算タイプ、時刻フィールドの一覧以外の集計タイプ Timestamp: タイムスタンプタイプ、計算結果をタイムスタンプに設定している計算タイプ、タイムスタンプフィールドの一覧以外の集計タイプ Binary: オブジェクトタイプ、計算結果をオブジェクトに設定している計算タイプ
Type	Field Type: Normal, Calculatied or Summary	フィールドタイプの設定状況 Calculated: 計算タイプ Summary: 集計タイプ Normal: 上記以外

ST	Calculation Storage	計算タイプのフィールドの索引の設定状況。計算タイプ以外はブランク <input checked="" type="checkbox"/> : 索引設定あり(各行のポップアップヘルプ: Calculated Value is Stored) <input type="checkbox"/> : 非保存(各行のポップアップヘルプ: Calculated Value is Stored)
fx	Calculation Field	行内のfxマークの押下: ポップオーバーが開き計算タイプのフィールドに設定した計算式を表示 ポップオーバー内の fxマークの押下: Calculation 画面に遷移 ※フィールドが計算タイプ以外の場合や計算タイプであっても計算式を記述していない場合はブランク
Reps		フィールドオプションの「最大繰り返し数」の設定値。集計フィールドの場合はブランク
SH	Shadow Type	<input checked="" type="checkbox"/> : 外部SQLデータソースシャドウフィールド
GL	Global	<input checked="" type="checkbox"/> : グローバル格納
Index		索引の設定状況 All: 「すべて」 Minimal: 「最小限」 None: 「なし」 見出しの◆ボタン(ポップアップヘルプ: Drop Index)押下: Drop Index のポップオーバーが開き、当該カスタム Appのホストアドレス、完全アクセス権および Odataの拡張アクセス権を持つアカウントとパスワードを入力し【◆Drop】を押下することで、フィールドの索引設定を「なし」に変更できる ※対象のフィールド: 「Drop Index (if one exists) i n...」の欄の選択を「Selected Record」とした場合は現在のレコード、「Found Set」とした場合は対象レコードにて示されるフィールド
AI	Auto Index	索引の「必要時に索引を自動設定」の設定状況。索引設定で「なし」以外を選択の場合はブランク <input checked="" type="checkbox"/> : オン <input type="checkbox"/> : オフ
Language		デフォルト言語
Comment		フィールドのコメント内容(ダイアログ「データベースの管理」>タブ「フィールド」>入力欄「コメント」)
ベルマーク		共通機能参照
タグマーク		共通機能参照
ノートマーク		共通機能参照
時計マーク		共通機能参照
Dep	Dependencies: Objects this item depends on	依存関係 計算式における参照先やコンテキスト
ノードアイコン	Dependency Explorer Visualization	ノードアイコンの押下で Dependency Explorerに遷移
Ref	References: Objects that refer to this item	1以上の数字がある場合、数字またはブランク部分の押下で References 完全修飾フィールド名 に遷移し、遷移先にて、計算式内でフィールドの参照元が抽出される
画面名称 Field Calculation		
見出し	サブ見出し (ポップアップヘルプで表示される内容)	説明
Tbale Name / Field Name		テーブル名の行にて任意範囲を押下すると Tableに遷移 その他の内容は Field general 同名の見出し参照
Data Type		テーブル名の行にて任意範囲を押下すると Tableに遷移 その他の内容は Field general 同名の見出し参照
Type		テーブル名の行にて任意範囲を押下すると Tableに遷移 その他の内容は Field general 同名の見出し参照
fx		Field general 同名の見出し参照
AE	Always Evaluate Calculation	<input type="checkbox"/> : 「入力時の自動化」の「計算値」をオンにし、計算式の記述内容がブランク以外の場合
ST		Field general 同名の見出し参照
Reps		Field general 同名の見出し参照
GL		Field general 同名の見出し参照
Index		Field general 同名の見出し参照
AI		Field general 同名の見出し参照
Language		Field general 同名の見出し参照
ベルマーク		共通機能参照
タグマーク		共通機能参照
ノートマーク		共通機能参照
時計マーク		共通機能参照
Dep		Field general 同名の見出し参照
ノードアイコン		Field general 同名の見出し参照
Ref		Field general 同名の見出し参照
画面名称 Field Auto-Enter		
見出し	サブ見出し (ポップアップヘルプで表示される内容)	説明
Tbale Name / Field Name		Field Calculation 同名の見出し参照
Data Type		Field Calculation 同名の見出し参照
Type		Field Calculation 同名の見出し参照
PM	Prohibit Modification	<input checked="" type="checkbox"/> : 「入力値の自動化」の「データ入力時の値変更の禁止」がオン
fx		行内のfxマークの押下: ポップオーバーが開き、「入力値の自動化」の「計算値」にて設定した記述を表示 ポップオーバー内の fxマークの押下: Calculation 画面に遷移 ※フィールドオプションの「入力値の自動化」の「計算値」をオンにしている場合以外、オンにしているが計算式の記述が無い場合はブランク
AE	Always Evaluate Auto-Enter Calculation ※Field Calculation 画面のAEは別の意味(Always Evaluate Calculation フィールドオプションの「入力値の自動化」にて「計算式」をオン)	「入力時の自動化」の「計算値」をオンにした場合の「すべての参照フィールドが空の場合は評価しない」の設定状況 <input checked="" type="checkbox"/> : オフ。ダイアログ「データベース管理」のフィールドタブ内のリストの当該フィールドの行の「オプション」列に「常に評価する」と表示される <input type="checkbox"/> : オン
OE	Overwrite existing value	「入力時の自動化」の「計算値」をオンにした場合の「フィールドに既存の値が存在する場合は置き換えない」の設定状況 <input checked="" type="checkbox"/> : オフ。ダイアログ「データベース管理」のフィールドタブ内のリストの当該フィールドの行の「オプション」列に「既存値を置き換え」と表示される <input type="checkbox"/> : オン

Auto-Enter Type		<p>「入力時の自動化」の設定状況。すべてオフの場合はブランク</p> <p>Creation Date : 「作成情報」をオンにし「日付」を選択</p> <p>Creation Time : 「作成情報」をオンにし「時刻」を選択</p> <p>Creation Timestamp : 「作成情報」をオンにし「タイムスタンプ (日付と時刻)」を選択</p> <p>Creation Name : 「作成情報」をオンにし「名前」を選択</p> <p>Creation Account Name : 「作成情報」をオンにし「アカウント名」を選択</p> <p>Modification Date : 「修正情報」をオンにし「日付」を選択</p> <p>Modification Time : 「修正情報」をオンにし「時刻」を選択</p> <p>Modification Timestamp : 「修正情報」をオンにし「タイムスタンプ (日付と時刻)」を選択</p> <p>Modification Name : 「修正情報」をオンにし「名前」を選択</p> <p>Modification Account Name : 「修正情報」をオンにし「アカウント名」を選択</p> <p>Serial Number : 「シリアル番号」をオン</p> <p>Value from Last Visited Reco : 「直前に参照したレコード値」をオン ※「直前に参照したレコード値」と「ルックアップ値」、または「直前に参照したレコード値」と「計算値」を同時にオンにした場合もこちら</p> <p>Constant Data : 「データ」をオン ※「データ」と「計算値」を同時にオンにした場合もこちら</p> <p>Calculation : 「計算値」をオン</p> <p>Looked Up Value : 「ルックアップ値」をオン</p>
A Constant Data		「入力値の自動化」の「データ」がオンのときの記述内容
GC	Auto-Enter Generate Serial on Creation	✓ : 「入力値の自動化」の「シリアル番号」がオンのときの「作成 :」を「作成時」にて設定
GC	Auto-Enter Generate Serial on Commit	✓ : 「入力値の自動化」の「シリアル番号」がオンのときの「作成 :」を「確定時」にて設定
Next Value		「入力値の自動化」の「シリアル番号」がオンのときの「次の値 :」の設定値
Increment		「入力値の自動化」の「シリアル番号」がオンのときの「増分 :」の設定値
ベルマーク		共通機能参照
タグマーク		共通機能参照
ノートマーク		共通機能参照
時計マーク		共通機能参照
Dep		Field general 同名の見出し参照
ノードアイコン		Field general 同名の見出し参照
Ref		Field general 同名の見出し参照
画面名称		
Field Lookup		
見出し	サブ見出し (ポップアップヘルプで表示される内容)	説明
Tbale Name / Field Name		Field Calculation 同名の見出し参照
Data Type		Field Calculation 同名の見出し参照
Type		Field Calculation 同名の見出し参照
PM	Prohibit Modification	Field Calculation 同名の見出し参照
CC	Copy Contents if no exact match	<p>「入力値の自動化」の「ルックアップ値」をオンにしたときのダイアログ「フィールドのルックアップ」の「内容が空欄の場合コピーしない」の設定状況</p> <p>✓ : オン(行内のポップアップヘルプ : if no exact match then do not copy contents if empty)</p> <p>○ : オフ(行内のポップアップヘルプ : if no exact match then copy contents if empty)</p>
Copy Option		<p>「入力値の自動化」の「ルックアップ値」をオンにしたときのダイアログ「フィールドのルックアップ」の「完全に一致する値がない場合」の設定状況</p> <p>Do Not Copy : 「コピーしない」を選択</p> <p>Copy Next Lower : 「近似値(小さい値)を使用」を選択</p> <p>Copy Next Higher : 「近似値(大きい値)を使用」を選択</p> <p>Copy Constant : 「使用する値」を選択</p>
Starting from Table Occurrence		「入力値の自動化」の「ルックアップ値」をオンにしたときのダイアログ「フィールドのルックアップ」の「開始するテーブル」に設定したテーブルオカレンス名
Fully qualified Field lookup		「入力値の自動化」の「ルックアップ値」をオンにしたときのダイアログ「フィールドのルックアップ」の「関連テーブルからルックアップする :」に設定した完全修飾フィールド名
ベルマーク		共通機能参照
タグマーク		共通機能参照
ノートマーク		共通機能参照
時計マーク		共通機能参照
Dep		Field general 同名の見出し参照
ノードアイコン		Field general 同名の見出し参照
Ref		Field general 同名の見出し参照
画面名称		
Field Validation		
見出し	サブ見出し (ポップアップヘルプで表示される内容)	説明
Tbale Name / Field Name		テーブル名の行にて任意範囲を押下すると Tableに遷移 その他の内容は Field general 同名の見出し参照
Data Type		テーブル名の行にて任意範囲を押下すると Tableに遷移 その他の内容は Field general 同名の見出し参照
VT	Validation Type: Only during data entry, Always	<p>「入力値の制限」の「このフィールドの入力値を制限する :」の設定状況</p> <p>A : 「常時」を選択。行内ポップアップ : Always</p> <p>○ : 「データの入力時のみ」を選択。行内ポップアップ : Only During Data Entry</p> <p>「データの入力時にユーザによる上書きを許可する」の設定状況の確認欄が無い ?</p>
Strict Data Type		<p>「入力値の制限」の「必要条件 :」の「タイプ」をオンにした場合の設定状況</p> <p>Numeric : 「数字」を選択</p> <p>Four Digit Year : 「西暦4桁の日付」を選択</p> <p>Time Of Day : 「時刻」を選択</p> <p>※オフにした場合はブランク</p>
fx	Validation Calculation	<p>行内のfxマークの押下 : ポップオーバーが開き、「入力値の制限」の「必要条件 :」の「計算式で制限」をオンにした場合の計算式を表示</p> <p>ポップオーバー内の fxマークの押下 : Calculation 画面に遷移</p> <p>※オンにしても計算式を記述していない場合はブランク</p>
CS	Validation Calculation Status	<p>✓ : 「入力値の制限」の「必要条件 :」の「計算式で制限」をオンにした場合の「フィールドに変更があった場合のみ制限する」がオン</p> <p>上記と予想するが現状はオンオフに関わらず✓が付されている</p> <p>行内の✓アイコンのポップアップヘルプ : Validate only if field has been modified</p> <p>※オンにしても計算式を記述していない場合はブランク</p>

NE	No Empty	<ul style="list-style-type: none"> ✓: 「入力値の制限」の「必要条件」の「空欄不可」がオン 行内の✓アイコンのポップアップヘルプ : 見出し参照 見出しポップアップヘルプと「t」の有無で違いあり
UN	Unique	<ul style="list-style-type: none"> ✓: 「入力値の制限」の「必要条件」の「ユニークな値」がオン 行内の✓アイコンのポップアップヘルプ : 見出し参照
EX	Existing	<ul style="list-style-type: none"> ✓: 「入力値の制限」の「必要条件」の「既存値」がオン 行内の✓アイコンのポップアップヘルプ : Existing Value
MC	Maximum Number of Characters	「入力値の制限」の「必要条件」の「最大文字数」をオンにしたときの設定値
FR	Range From	「入力値の制限」の「必要条件」の「下限値」をオンにしたときの設定値
TO	Range To	「入力値の制限」の「必要条件」の「下限値」をオンにしたときの「上限値」の設定値
Value List		<p>「入力値の制限」の「必要条件」の「値一覧名」をオンにしたときの選択した値一覧の名前</p> <p>※オンにしている値一覧を選択していない場合はブランクかつ行の左端に警告のアイコンが表示される</p> <p>警告のアイコンのポップアップヘルプ : 1 Field Problem(s) (click to explore)</p>
Validation Message		<p>「入力値の制限」の「制限値以外の入力時にカスタムメッセージを表示」をオンにしたときの計算式</p> <p>※オンにしている計算式を記述していない場合はブランク</p> <p>行内のfxマークの押下 : ポップオーバーが開き、計算式を表示</p> <p>ポップオーバー内のfxマークの押下 : Calculation 画面に遷移</p> <p>※オンにしている計算式を記述していない場合はブランク</p> <p>行内のfxマークのポップアップヘルプ : Validation Message Calculation - click to view</p>
ベルマーク		共通機能参照
タグマーク		共通機能参照
ノートマーク		共通機能参照
時計マーク		共通機能参照
Dep		Field general 同名の見出し参照
ノードアイコン		Field general 同名の見出し参照
Ref		Field general 同名の見出し参照
画面名称		
	Field Summary	
見出し	サブ見出し (ポップアップヘルプで表示される内容)	説明
Tbale Name / Field Name		テーブル名の行にて任意範囲を押下すると Tableに遷移 その他の内容は Field general 同名の見出し参照
Data Type		テーブル名の行にて任意範囲を押下すると Tableに遷移 その他の内容は Field general 同名の見出し参照
Summary Operation		フィールドタイプに「集計」を選択したときのフィールドオプションの集計方法の設定状況
Repetitions		フィールドタイプに「集計」を選択したときのフィールドオプションの「繰り返しの集計」の設定状況
RE	Restart summary for each sorted group	<ul style="list-style-type: none"> ✓: フィールドタイプに「集計」を選択したときのフィールドオプションの「ソートされたグループごとに集計を再開する」がオン
Summary Field		フィールドタイプに「集計」を選択したときのフィールドオプションの「使用できるフィールド」にて選択したフィールド名
Fully Qualified Additiona Field		フィールドタイプに「集計」を選択したときのフィールドオプションの「ソート対象」にて選択した完全修飾フィールド名
ベルマーク		共通機能参照
タグマーク		共通機能参照
ノートマーク		共通機能参照
時計マーク		共通機能参照
Dep		Field general 同名の見出し参照
ノードアイコン		Field general 同名の見出し参照
Ref		Field general 同名の見出し参照
画面名称		
	Field Container	
見出し	サブ見出し (ポップアップヘルプで表示される内容)	説明
Tbale Name / Field Name		テーブル名の行にて任意範囲を押下すると Tableに遷移 その他の内容は Field general 同名の見出し参照
Data Type		テーブル名の行にて任意範囲を押下すると Tableに遷移 その他の内容は Field general 同名の見出し参照
Storage		フィールドタイプに「オブジェクト」を選択したときの「データの格納」の「オブジェクトデータを外部に保存」の設定状況
WF	Storage With Fewer Folders	<ul style="list-style-type: none"> ✓: フィールドタイプに「オブジェクト」を選択したときの「データの格納」の「オブジェクトデータを外部に保存」をオン、格納方法を「セキュア格納」、「より少ないフォルダ」がオン
Strict Data Type		フィールドタイプに「オブジェクト」を選択したときの「データの格納」の「オブジェクトデータを外部に保存」をオンにしたときの格納方法の設定状況
		Secure : 「セキュア格納」を選択
		Open : 「オープン格納」を選択

fx	Open Strage Calculation	行内のfxマークの押下：ポップオーバーが開き、フィールドタイプに「オブジェクト」を選択したときの「データの格納」の「オブジェクトデータを外部に保存」をオン、「オープン格納」を選択したときの「保存先：」から先のファイルパスを表す計算式を表示 ポップオーバー内のfxマークの押下：Calculation 画面に遷移
Base Directory		フィールドタイプに「オブジェクト」を選択したときの「データの格納」の「オブジェクトデータを外部に保存」をオンにしたときの「保存先：」の選択値
ベルマーク		共通機能参照
タグマーク		共通機能参照
ノートマーク		共通機能参照
時計マーク		共通機能参照
Dep		Field general 同名の見出し参照
ノードアイコン		Field general 同名の見出し参照
Ref		Field general 同名の見出し参照
画面名称		
Field Furigana		
見出し	サブ見出し (ポップアップヘルプで表示される内容)	説明
Tbale Name / Field Name		テーブル名の行にて任意範囲を押下すると Tableに遷移 その他の内容はField general 同名の見出し参照
Data Type		テーブル名の行にて任意範囲を押下すると Tableに遷移 その他の内容はField general 同名の見出し参照
Input Mode		フィールドオプションの「ふりがな」の「ふりがなフィールドを使用する」をオンにしたときの「ふりがなの形式」の設定状況 As Entered：「入力モードそのまま」を選択 Hiragana：「ひらがな」を選択 2 Byte Katakana：「全角カタカナ」を選択 2 Byte Roman：「全角ローマ字」を選択 1 Byte Katakana：「半角カタカナ」を選択 1 Byte Roman：「半角ローマ字」を選択
Field		フィールドオプションの「ふりがな」の「ふりがなフィールドを使用する」をオンにしたときの「ふりがなを入力するフィールド」の設定状況
Table Reference		当該フィールドの属するソーステーブル名
ベルマーク		共通機能参照
タグマーク		共通機能参照
ノートマーク		共通機能参照
時計マーク		共通機能参照
Dep		Field general 同名の見出し参照
ノードアイコン		Field general 同名の見出し参照
Ref		Field general 同名の見出し参照
画面名称		
Functon		
見出し	サブ見出し (ポップアップヘルプで表示される内容)	説明
Category / Functon		関数名 現在の行内の [i]：ポップオーバーが開き、ポップオーバー内で Web上のClarisのヘルプ記事が表示される
CA	Case Sensitive	✓：大文字と小文字を区別する JSONGetElementとJSONDeleteElementも大文字と小文字を区別するが、ここには ✓が入っていなかった
Version (見出しなしの列)		起点のFileMakerバージョン
タグマーク		関数のシンタックス
ノートマーク		共通機能参照
ノードアイコン		共通機能参照
Ref		ノードアイコンの押下で Dependency Explorerに遷移 1以上の数字がある場合、数字またはブランク部分の押下で References Func: 関数名 に遷移し、遷移先にて、関数の参照元が抽出される
画面名称		
External Data Source		
見出し	サブ見出し (ポップアップヘルプで表示される内容)	説明
External Data Source / ODBC Name		1つのソリューションに含まれる fmpファイルごとに、外部データソースがあればインデントを下げて「外部データソースの管理」ダイアログの「名前」の欄を表示 ※ソリューション内の fmpファイルのうち外部データソースの登録をしていないものは表示されない
Type		「外部データソースの管理」ダイアログの「タイプ」の欄を表示
Path		「外部データソースの管理」ダイアログの「詳細」の欄を表示
ODBC Name		ODBCデータソースの DSN
ベルマーク		共通機能参照
タグマーク		共通機能参照
ノートマーク		共通機能参照
時計マーク		共通機能参照
Dep		
ノードアイコン		ノードアイコンの押下で Dependency Explorerに遷移
Ref		1以上の数字がある場合、数字またはブランク部分の押下で References 外部データソース名 に遷移し、遷移先にて、外部データソースの参照元が抽出される
画面名称		
Library		
見出し	サブ見出し (ポップアップヘルプで表示される内容)	説明
Library Key		レイアウトオブジェクトの構成要素としてアップロードした画像ファイルの識別
CSS		吹き出しアイコン押下：Stream Details のポップオーバーが開き、画像ファイルの情報が表示される
Type		画像ファイルの形式
Size		画像ファイルの容量
Top Call Log (count)		FileMaker Serverの高負荷処理ログ (Top Call Stats)に、その部品が登場した回数？

ベルマーク		共通機能参照
タグマーク		共通機能参照
ノートマーク		共通機能参照
時計マーク		共通機能参照
ノードアイコン		ノードアイコンの押下で Dependency Explorerに遷移
Ref		
Relationship		
画面名称	Relationship	
見出し	サブ見出し (ポップアップヘルプで表示される内容)	説明
LT	Right Type:Local	E : 外部データソースを参照しているテーブルオカレンス L : 現在のファイル内のソーステーブルを参照しているテーブルオカレンス
LC	Left: Allow creation of records in this table via this relationship	✓ : 「リレーションシップ編集」ダイアログの左側テーブルの「このリレーションシップを使用して、このテーブルでのレコード作成を許可」がオン
LD	Left: Delete related records in this table when a record is deleted in the other table	✓ : 「リレーションシップ編集」ダイアログの左側テーブルの「他のテーブルでレコードが削除された時、このテーブルの関連レコードを削除」がオン
LS	Left: Sort Records	✓ : 「リレーションシップ編集」ダイアログの左側テーブルの「レコードのソート」がオン
Left Table Occurrence		「リレーションシップ編集」ダイアログにて左側に表示されるテーブルオカレンスの名前
JP	Join Predicates	「リレーションシップ編集」ダイアログにて設定するフィールドのペアの数 数字押下: ポップオーバーが開き、テーブルオカレンス間のリレーション条件のリストが表示される Left Fully Qualified Fields : リレーションシップの条件式の左辺のフィールドの完全修飾フィールド名 Right Fully Qualified Fields : リレーションシップの右辺のフィールドの完全修飾フィールド名 Join Predicate: リレーションシップの条件の演算子 ・Equal: = ・NotEqual: ≠ ・Greater: > ・GreaterOrEqual: ≥ ・LessOrEqual: ≤ ・Less: < ・CartesianProduct: X
Right Table Occurrence		「リレーションシップ編集」ダイアログにて右側に表示されるテーブルオカレンスの名前
RC	Right: Allow creation of records in this table via this relationship	✓ : 「リレーションシップ編集」ダイアログの右側テーブルの「このリレーションシップを使用して、このテーブルでのレコード作成を許可」がオン
RD	Right: Delete related records in this table when a record is deleted in the other table	✓ : 「リレーションシップ編集」ダイアログの右側テーブルの「他のテーブルでレコードが削除された時、このテーブルの関連レコードを削除」がオン
RS	Right: Sort Records	✓ : 「リレーションシップ編集」ダイアログの右側テーブルの「レコードのソート」がオン
RT	Right Type:Local	E : 外部データソースを参照しているテーブルオカレンス L : 現在のファイル内のソーステーブルを参照しているテーブルオカレンス
ベルマーク		共通機能参照
タグマーク		共通機能参照
ノートマーク		共通機能参照
時計マーク		共通機能参照
ノードアイコン		ノードアイコンの押下で Dependency Explorerに遷移
Dep		依存関係 リレーションシップを構成するテーブルオカレンスやフィールドが抽出される
Table		
画面名称	Table	
見出し	サブ見出し (ポップアップヘルプで表示される内容)	説明
Tbale		インデント浅い(外側)の順に、ファイル名、ソーステーブル名を示す行で構成される
Top Call (count)		FileMaker Serverの高負荷処理ログ (Top Call Stats)に、その部品が登場した回数 ?
FCM		ソーステーブルに属するフィールドの設定変更または作成を伴う「データベースの管理」ダイアログによる更新の合計回数 ※「データベースの管理」ダイアログ>「フィールド」タブでの「変更」または「作成」または「複製」ボタンを押した回数ではなく、フィールド/タブでの「変更」または「作成」または「複製」ボタンの押下を伴う「データベースの管理」ダイアログ内容の更新の回数。 ※ただし「作成」ボタン押下を伴う場合は「作成」ボタン押下の回数がカウントに追加される←これは本当に正しい動き? 例1)「データベースの管理」ダイアログを開き「フィールド」タブで「変更」または「複製」ボタンを1回押下のうえ「OK」押下でダイアログを閉じる、という行為を 3回実行した分のカウント: 3 例1-2)上記例1の行為1回分の条件に加え、「作成」ボタンを 1回押下した場合のカウン ト: 6 例1-3)上記例1の行為1回分の条件に加え、「作成」ボタンを 2回押下した場合のカウン ト: 9 例2)「データベースの管理」ダイアログを開き「フィールド」タブで「変更」または「複製」 ボタンを3回押下のうえ「OK」押下でダイアログを閉じる、という行為を 1回実行した分 のカウント: 1 例2-2)上記例2の条件に加え、「作成」ボタンを 1回押下した場合のカウン ト: 2 例2-2)上記例2の条件に加え、「作成」ボタンを 2回押下した場合のカウン ト: 3 例3)「データベースの管理」ダイアログを開き「フィールド」タブで「作成」ボタンを 1回押 下のうえ「OK」押下でダイアログを閉じる、という行為を 1回実行した分のカウン ト: 2 例4)「データベースの管理」ダイアログを開き「フィールド」タブで「作成」ボタンを 2回押 下のうえ「OK」押下でダイアログを閉じる、という行為を 1回実行した分のカウン ト: 3
Fields	Number of Fields in Table	ソーステーブルに属するフィールドの数 行内の[>]マークの押下 : Field general 画面に遷移し、属するフィールドが表示される
TO	Number of Table Occurrence associated with Table	ソーステーブルを指定しているテーブルオカレンスの数 行内の[>]マークの押下 : Table Occurrence 画面に遷移し、指定しているテーブルオ カレンスが表示される
Comment		テーブルのコメント内容 (ダイアログ「データベースの管理」>タブ「テーブル」>入力欄「コ メント」)
ベルマーク		共通機能参照
タグマーク		共通機能参照
ノートマーク		共通機能参照
時計マーク		共通機能参照
Dep	Dependencies: Objects this item depends on	

ノードアイコン	Dependency Explorer Visualization	ノードアイコンの押下で Dependency Explorerに遷移
Ref	References: Objects that refer to this item	1以上の数字がある場合、数字またはブランク部分の押下で References 完全修飾フィールド名 に遷移し、遷移先にて、計算式内でフィールドの参照元が抽出される
画面名称		
Table Occurrence		
見出し	サブ見出し (ポップアップヘルプで表示される内容)	説明
Table		インデント浅い(外側)の順に、ファイル名、ソーステーブル名を示す行で構成される
Table Occurrence		テーブルオカレンスの名前
External Data Source		外部データソースの名前 ※ソーステーブルがファイル内にある場合はブランク
C	Table Occurrence Colors	テーブルオカレンスのアイコンを押下: Tabel Occurrence Colorのポップオーバーが開き、テーブルオカレンスのオブジェクトの色を構成する Red, Green, Blue, Alphaの各設定値が表示される
Top		「データベースの管理」ダイアログ>「リレーションシップ」タブでのテーブルオカレンスのオブジェクトの上辺の位置 ※タブ内の上端を0とし下方向がプラス方向
Left		「データベースの管理」ダイアログ>「リレーションシップ」タブでのテーブルオカレンスのオブジェクトの左辺の位置 ※タブ内の左端を0とし右方向がプラス方向
Bottom		「データベースの管理」ダイアログ>「リレーションシップ」タブでのテーブルオカレンスのオブジェクトの右辺の位置 ※タブ内の上端を0とし下方向がプラス方向
Right		「データベースの管理」ダイアログ>「リレーションシップ」タブでのテーブルオカレンスのオブジェクトの下辺の位置 ※タブ内の左端を0とし右方向がプラス方向
View State		「データベースの管理」ダイアログ>「リレーションシップ」タブでのテーブルオカレンスのオブジェクトの表示状態 Full: フィールドのリストが表示されている状態。他のテーブルオカレンスとの間のリレーションシップの有無には関わらない Collapsed: フィールドのリストが非表示の状態。他のテーブルオカレンスとの間のリレーションシップの有無には関わらない Related: 他のテーブルオカレンスとの間にリレーションシップの設定があり、なおかつ、フィールドのリストが表示されている状態
ベルマーク		共通機能参照
タグマーク		共通機能参照
ノートマーク		共通機能参照
時計マーク		共通機能参照
Dep	Dependencies: Objects this item depends on	依存関係 参照先の外部データソース名やソーステーブル名
ノードアイコン	Dependency Explorer Visualization	ノードアイコンの押下で Dependency Explorerに遷移
Ref	References: Objects that refer to this item	1以上の数字がある場合、数字またはブランク部分の押下で References ソーステーブル名 に遷移し、遷移先にて、ソーステーブルの参照元が抽出される
画面名称		
Table Occurrences Note		
見出し	サブ見出し (ポップアップヘルプで表示される内容)	説明
Table Occurrences Note Text		インデント浅い(外側)の順に、ファイル名、テキストノートの内容を示す行で構成される
Top		「データベースの管理」ダイアログ>「リレーションシップ」タブでのテキストノートのオブジェクトの上辺の位置 ※タブ内の上端を0とし下方向がプラス方向
Left		「データベースの管理」ダイアログ>「リレーションシップ」タブでのテキストノートのオブジェクトの左辺の位置 ※タブ内の左端を0とし右方向がプラス方向
Bottom		「データベースの管理」ダイアログ>「リレーションシップ」タブでのテキストノートのオブジェクトの右辺の位置 ※タブ内の上端を0とし下方向がプラス方向
Right		「データベースの管理」ダイアログ>「リレーションシップ」タブでのテキストノートのオブジェクトの下辺の位置 ※タブ内の左端を0とし右方向がプラス方向
CSS		吹き出しのアイコンを押下: Local CSSのポップオーバーが開き、テキストノートのオブジェクトのスタイルに関する CSSコードが表示される
Options		
ベルマーク		共通機能参照
タグマーク		共通機能参照
ノートマーク		共通機能参照
時計マーク		共通機能参照
Dep	Dependencies: Objects this item depends on	依存関係 計算式における参照先やコンテキスト
ノードアイコン	Dependency Explorer Visualization	ノードアイコンの押下で Dependency Explorerに遷移
Ref	References: Objects that refer to this item	1以上の数字がある場合、数字またはブランク部分の押下で References 完全修飾フィールド名 に遷移し、遷移先にて、計算式内でフィールドの参照元が抽出される
画面名称		
Value List General		
見出し	サブ見出し (ポップアップヘルプで表示される内容)	説明
Value List		インデント浅い(外側)の順に、ファイル名、値一覧名を示す行で構成される
Source		「値一覧の編集」ダイアログでの「値」の設定状況 Custom: 「カスタム値を使用」をオン 吹き出しアイコン押下: Custom Valuesのポップオーバーが開き、カスタム値の一覧が表示される From Field: 「フィールドの値を使用」をオン External: 「他のファイルの値一覧を使用」をオン カスタム値一覧の場合でも吹き出しアイコンは表示されない
IA	Include all Values	✓: 「値一覧の編集」ダイアログにて「フィールドの値を使用」を選択した場合の「値一覧に使用するフィールドの指定」ダイアログにおいて「すべての値を含める」をオン
OR	Only show Related Values	✓: 「値一覧の編集」ダイアログにて「フィールドの値を使用」を選択した場合の「値一覧に使用するフィールドの指定」ダイアログにおいて「次のテーブルから関連レコードの値のみ含める」をオン

PO	Primary field re-sort language	<p>☑:「フィールドの値を使用」を選択した場合の「値一覧に使用するフィールドの指定」ダイアログにおいて「次を使って値をソートする」の欄で「最初のフィールド」をオンとし、なおかつ、「次の条件で値をソートしない」をオン</p> <p>行内の☑アイコンのポップアップヘルプ: Primary Field Resort Language by: [言語名]</p>
Show Values From First Field		<p>「値一覧の編集」ダイアログで「他のファイルの値一覧を使用」をオンにした場合の値一覧名、または、「値一覧に使用するフィールドの指定」ダイアログにおいて「最初のフィールドの値を使用」で指定したフィールドの完全修飾フィールド名</p> <p>※「2番目のフィールドの値のみを表示」のオン・オフに関わらず表示される</p> <p>※「次を使って値をソートする」の欄で「最初のフィールド」をオンとし、なおかつ、「次の条件で値をソートしない」をオンとした場合、言語名も表示される</p>
From Table Occurrence		<p>「値一覧に使用するフィールドの指定」ダイアログにおいて「次のテーブルから関連レコードの値のみ含める」をオンにした場合の関連元のテーブルオカレンス名</p> <p>※「値一覧の編集」ダイアログで「フィールドの値を使用」をオンにした場合以外はブランク</p>
External Data Source		<p>「値一覧の編集」ダイアログにて「他のファイルの値一覧を使用」をオンにした場合の外部データソースの名前</p>
ベルマーク		共通機能参照
タグマーク		共通機能参照
ノートマーク		共通機能参照
時計マーク		共通機能参照
Dep	Dependencies: Objects this item depends on	<p>依存関係</p> <p>「フィールドの値を使用」を選択して作成された値一覧:参照先のテーブルオカレンス名やフィールド名</p> <p>「他のファイルの値一覧を使用」を選択して作成された値一覧:参照先の外部データソース名や値一覧名</p>
ノードアイコン	Dependency Explorer Visualization	ノードアイコンの押下で Dependency Explorerに遷移
Ref	References: Objects that refer to this item	1以上の数字がある場合、数字またはブランク部分の押下で References 値一覧名に遷移し、遷移先にて、値一覧の参照元が抽出される
画面名称		
Value List Secondary Field		
見出し	サブ見出し (ポップアップヘルプで表示される内容)	説明
Value List		Value List General 画面の同名の見出し参照
Source		Value List General 画面の同名の見出し参照
IA	Include all Values	Value List General 画面の同名の見出し参照
OR	Only show Related Values	Value List General 画面の同名の見出し参照
SS	Show values only secondary field	☑:「フィールドの値を使用」を選択した場合の「値一覧に使用するフィールドの指定」ダイアログにおいて「2番目のフィールドの値のみを表示」をオン
SO	Secondary field re-sort language	<p>☑:「フィールドの値を使用」を選択した場合の「値一覧に使用するフィールドの指定」ダイアログにおいて「次を使って値をソートする」の欄で「2番目のフィールド」をオンまたは「2番目のフィールドの値のみを表示」をオンとし、なおかつ、「次の条件で値をソートしない」をオン</p> <p>行内の☑アイコンのポップアップヘルプ: Secondary Field Resort Language by: [言語名]</p>
From Table Occurrence		Value List General 画面の同名の見出し参照
Secondary Field		<p>「値一覧に使用するフィールドの指定」ダイアログにおいて「2番目のフィールドの値も表示」をオンにして指定したフィールドの完全修飾フィールド名</p> <p>※「2番目のフィールドの値のみを表示」のオン・オフに関わらず表示される</p>
Resort Language		<p>「次を使って値をソートする」の欄で「2番目のフィールド」をオンまたは「2番目のフィールドの値のみを表示」をオンとし、なおかつ、「次の条件で値をソートしない」をオンとした場合、言語名が表示される</p>
ベルマーク		共通機能参照
タグマーク		共通機能参照
ノートマーク		共通機能参照
時計マーク		共通機能参照
Dep	Dependencies: Objects this item depends on	Value List General 画面の同名の見出し参照
ノードアイコン	Dependency Explorer Visualization	Value List General 画面の同名の見出し参照
Ref	References: Objects that refer to this item	Value List General 画面の同名の見出し参照
画面名称		
Layout General		
見出し	サブ見出し (ポップアップヘルプで表示される内容)	説明
Layout Name		ファイル毎のファイルに含まれるレイアウトのリスト
ベルマーク		共通機能参照
Table Occurrence for Lahyout Context		<p>テーブルオカレンス</p> <ul style="list-style-type: none"> レイアウト設定で「レコードを表示」に設定されているテーブルオカレンス 「>」ボタンで Table へ遷移 (TOが外部ファイルの場合は遷移先のレコードは 0になる)
Objects		<p>レイアウトオブジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> レイアウト内に配置されているレイアウトオブジェクトの数 「>」ボタンで Layout Object general へ遷移
Parts		<p>レイアウトパート</p> <ul style="list-style-type: none"> レイアウト内に配置されているパートの数 「>」ボタンで Layout Part へ遷移
IN	Include in Menu	<p>レイアウトメニュー表示</p> <ul style="list-style-type: none"> レイアウトの管理で「レイアウトメニューに表示させる」設定になっている時にレ点が付く
IS	Is Separator	<p>レイアウトメニュー表示</p> <ul style="list-style-type: none"> 区切り線の時にレ点が付く
Layout Folder		<p>レイアウト管理のフォルダ</p> <ul style="list-style-type: none"> そのレイアウトが属するフォルダ名を表示 「>」ボタンで Layout Folder へ遷移
WIDTH		レイアウトの幅 (pt)
Custom Menu Set		<p>メニューセット</p> <ul style="list-style-type: none"> レイアウト設定で設定している「メニューセット」名が表示される 「>」ボタンで Custom Menu Set へ遷移

fx Triggers	This layout has {数字} Script Triggers (click to see details) →このレイアウトには {数字}つのスクリプトトリガーがあります (詳細を見るにはクリックしてください)	レイアウトのスクリプトトリガ ■fxマーク スクリプトトリガで発火するスクリプトに引数が設定されている場合に表示 ■歯車マーク スクリプトトリガ、スクリプト、「次で有効」: <input type="checkbox"/> ブラウズ <input type="checkbox"/> 検索 <input type="checkbox"/> プレビュー」の設定状況を表示 ■数字 設定されているトリガの件数を表示
タグマーク		共通機能参照
ノートマーク		共通機能参照
時計マーク		共通機能参照
Dep	Dependencies: Objects this item depends on →依存関係: このアイテムが依存するオブジェクト	依存関係: 主に下記の項目で、このレイアウトが使用しているものを表示 ・カスタムメニューセット ・スクリプト ・テーブルオカレンス ・レイアウトテーマ ・使用されている関数
Ref	References: Objects that refer to this item →参照元: この項目を参照するオブジェクト	このレイアウトを参照している項目を表示
画面名称	Layout Styles	
見出し	サブ見出し (ポップアップヘルプで表示される内容)	説明
Layout Name		ファイル毎のファイルに含まれるレイアウトのリスト
ベルマーク		共通機能参照
Theme		テーマ ・そのレイアウトで使用されているテーマ名
CFI	Number of Conditional Formatting Items (across all objects) →条件付き書式設定項目の数(全オブジェクト合計)	条件付き書式 ・そのレイアウトで条件付き書式が設定されているオブジェクトの個数を表示 ・「>」ボタンで Conditional Formatting へ遷移
Objects	Number of Objects on the layout →レイアウト上のオブジェクト数	レイアウトオブジェクト ・レイアウト内に配置されているレイアウトオブジェクトの数 ・「>」ボタンで Layout Object general へ遷移
Default Percent		デフォルトのスタイルが適用されたレイアウトオブジェクトの割合
Theme Percent		テーマスタイルが適用されたレイアウトオブジェクトの割合
Layout Percent		レイアウトスタイルが適用されたレイアウトオブジェクトの割合
Local Percent		ローカルスタイルが適用されたレイアウトオブジェクトの割合。 ファイル内のどの値が反映されているのかが不明です。
Size		
タグマーク		共通機能参照
ノートマーク		共通機能参照
時計マーク		共通機能参照
Dep	Dependencies: Objects this item depends on →依存関係: このアイテムが依存するオブジェクト	依存関係: 主に下記の項目で、このレイアウトが使用しているものを表示 ・カスタムメニューセット ・スクリプト ・テーブルオカレンス ・レイアウトテーマ ・使用されている関数
Ref	References: Objects that refer to this item →参照元: この項目を参照するオブジェクト	このレイアウトを参照している項目を表示
画面名称	Layout Settings	
見出し	サブ見出し (ポップアップヘルプで表示される内容)	説明
Layout Name		ファイル毎のファイルに含まれるレイアウトのリスト
ベルマーク		共通機能参照
Table of Table Occurrence for Context of Layout		ソーステーブル名 ・このレイアウトのコンテキストに設定されている TOのソーステーブル名を表示 ・「>」ボタンで Table へ遷移 (TOが外部ファイルの場合は遷移先のレコードは 0になる)
Width		レイアウトの幅 (pt)
Parts	Number of Objects on the layout →レイアウト上のオブジェクト数	レイアウトパート ・レイアウト内に配置されているパートの数 ・「>」ボタンで Layout Part へ遷移
Objects	Number of Objects on the layout →レイアウト上のオブジェクト数	レイアウトオブジェクト ・レイアウト内に配置されているレイアウトオブジェクトの数 ・「>」ボタンで Layout Object general へ遷移
# of CF	Count of conditional formatting items that exist across all objects on the layout →レイアウト上の全てのオブジェクトに存在する条件付き書式設定項目の数	条件付き書式 ・そのレイアウトで条件付き書式が設定されているオブジェクトの個数を表示 ・「>」ボタンで Conditional Formatting へ遷移
QF	Quick Find	「クイック検索を有効にする」(レイアウト設定 → 一般タブ) の設定状況を表示 ○: クイック検索無効 ✓: クイック検索有効
FV	Form View Disabled in Browse Mode and Find Mode →ブラウズモードおよび検索モードではフォーム表示が無効化されています	「ブラウズまたは検索モードで可能な表示形式」(レイアウト設定 → 表示タブ) の設定状況を表示 表示無し: フォーム形式が有効 : フォーム形式が無効化 (✓が外れた状態)
LV	List View Disabled in Browse Mode and Find Mode →ブラウズモードおよび検索モードではリスト表示が無効化されています	「ブラウズまたは検索モードで可能な表示形式」(レイアウト設定 → 表示タブ) の設定状況を表示 表示無し: リスト形式が有効 : リスト形式が無効化 (✓が外れた状態)
TV	Table View Disabled in Browse Mode and Find Mode →ブラウズモードおよび検索モードでは表形式の表示が無効化されています	「ブラウズまたは検索モードで可能な表示形式」(レイアウト設定 → 表示タブ) の設定状況を表示 表示無し: 表形式が有効 : 表形式が無効化 (✓が外れた状態)
CR	Confirm Record Save →レコード保存の確認	「レコードの変更を自動的に保存する」(レイアウト設定 → 一般タブ) の設定状況を表示 表示なし: 自動保存 ✓: 自動保存を無効化した状態 (レコード確定前にダイアログを表示)

FF	Show Field Frames When Record is Active →レコードがアクティブなときにフィールド枠を表示する	「アクティブ時にフィールドのフレームを表示」(レイアウト設定 → 一般タブ)の設定状況を表示 表示無し: 無効 (✓が外れた状態) ✓: 有効 (✓された状態)
DF	Delineate Fields on Current Record Only	「現在のレコードのみフィールドに枠を表示する」(レイアウト設定 → 一般タブ)の設定状況を表示 表示無し: 無効 (✓が外れた状態) ✓: 有効 (✓された状態)
SC	Show current record indicator in list view (disable gutter)	「現在のレコードインジケータをリスト形式に表示」(レイアウト設定 → 一般タブ)の設定状況を表示 表示無し: 無効 (✓が外れた状態) ✓: 有効 (✓された状態)
タグマーク		共通機能参照
ノートマーク		共通機能参照
時計マーク		共通機能参照
Dep	Dependencies: Objects this item depends on →依存関係: このアイテムが依存するオブジェクト	依存関係: 主に下記の項目で、このレイアウトが使用しているものを表示 ・カスタムメニューセット ・スクリプト ・テーブルオカレンス ・レイアウトテーマ ・使用されている関数
Ref	References: Objects that refer to this item →参照元: この項目を参照するオブジェクト	このレイアウトを参照している項目を表示
画面名称		
Layout Folder		
見出し	サブ見出し (ポップアップヘルプで表示される内容)	説明
Layout Folder Name		ファイル名とファイル毎の「レイアウトの管理」で作成されているフォルダ名を表示 共通機能参照
ベルマーク		共通機能参照
IN	Include in Menu	レイアウトメニューに表示させる設定になっている場合に ✓ を表示
LAYOUTS		フォルダ内にあるレイアウトの件数を表示 ・「>」ボタンで Layout General へ遷移
FOLDERS		フォルダ内にサブフォルダがあれば件数を表示
SEPARATORS		フォルダ内に区切り線があれば件数を表示
PARENT LAYOUT FOLDER		自フォルダが属する親のフォルダがあればそのフォルダ名を表示
TAGS		共通機能参照
タグマーク		共通機能参照
ノートマーク		共通機能参照
時計マーク		共通機能参照
Ref	References: Objects that refer to this item →参照元: この項目を参照するオブジェクト	自フォルダ内の1階層直下にある項目 (フォルダ、レイアウト、区切り線) の数
画面名称		
Layout Object general		
見出し	サブ見出し (ポップアップヘルプで表示される内容)	説明
File/Layout Name/Object Type/(Object Name)		下記の順でインデントされて表示 ・ファイル名 ・レイアウト名 ・オブジェクトタイプ ・オブジェクト名 (「インスペクタ→位置タブ→名前」に設定された値)
ベルマーク		共通機能参照
		自動サイズ調整のアンカー固定状況 ・固定されているアンカーがオレンジ色で表示される
Left		位置タブの左辺の設定値 pt ※グループ化されたオブジェクトの時、子オブジェクトの位置の値は 0になる ※タブコントロール内に配置されたフィールドの数値はレイアウト左端ではなくタブの左端からの距離が表示される
Top		位置タブの上辺の設定値 pt ※グループ化されたオブジェクトの時、子オブジェクトの位置の値は 0になる ※タブコントロール内に配置されたフィールドの数値はレイアウト左端ではなくタブの左端からの距離が表示される
	Has a parent Object. Click to highlight	グループ化された子オブジェクトの場合に矢印を表示 ・矢印をクリックすると親が濃い緑、子が薄い緑でハイライトされる 例) ポータル :親←ポータル内のフィールド :子
Width		位置タブ サイズ 幅の設定値 pt
Height		位置タブ サイズ 高さの設定値 pt
	Object is Locked	位置タブで編集ロックされている場合にアイコンを表示
	Object that are in the Gray Zone	レイアウト外のグレーゾーンに配置されている場合にアイコンを表示
	Slide Left	位置タブ 「スライドと表示」の設定に応じてアイコンを表示 ・左ヘスライド: 左矢印アイコンを表示 ・上方ヘスライド: 上矢印アイコンを表示
	Shrink Part	位置タブ 「スライドと表示」の設定に応じてアイコンを表示 ・「対象を含むパートもサイズ変更する」にチェック : 上矢印アイコンを表示
	Show "hand over button" cursor	ボタン設定のオプション「ボタン上でカーソルを手の形にする」がチェックされている場合にアイコンを表示
fx	Tooltip Calculation	位置タブ ポップアップヘルプに設定がある場合に「 fx」アイコンを表示 ・アイコンをクリックするとポップアップで詳細を表示。 ・ポップアップ内の fx をクリックすると Calculation に遷移
fx	Hide Condition Calculation	「次の場合にオブジェクトを隠す」に設定がある場合に「 fx」アイコンを表示 ・アイコンをクリックするとポップアップで詳細を表示。 ・ポップアップ内の fx をクリックすると Calculation に遷移
fx	Placeholder Calculation	データタブ プレースホルダーに設定がある場合に「 fx」アイコンを表示 ・アイコンをクリックするとポップアップで詳細を表示。 ・ポップアップ内の fx をクリックすると Calculation に遷移
NP	Object is set to not print	位置タブ オブジェクトの表示 「印刷時に非表示にする」にチェックしている場合に ✓ を表示
Style Name		設定しているスタイルの名称を表示
?		共通機能(ベルマーク)参照

CF	Count of Conditional formatting items associated with object	条件付き書式の設定数を表示 ・「>」ボタンで Conditional Formatting へ遷移
Triggers		スクリプトトリガの設定状況を表示 ・歯車アイコン: ポップアップで詳細を表示 ・fxアイコン: ポップアップで引数の内容を表示。 ・ポップアップ内の fx をクリックすると Calculation に遷移
タグマーク		共通機能参照
ノートマーク		共通機能参照
時計マーク		共通機能参照
Dep	Dependencies: Objects this item depends on →依存関係: このアイテムが依存するオブジェクト	依存関係: 主に下記の項目で、このレイアウトオブジェクトが依存しているものを表示 ・フィールド ・テーブルオカレンス ・スタイル ・条件付き書式 ・関数 ・値一覧 etc...
画面名称 Layout Object Field		
見出し	サブ見出し (ポップアップヘルプで表示される内容)	説明
File/Layout Name/Object Type/(Object Name)		下記の順でインデントされて表示 ・ファイル名 ・レイアウト名 ・オブジェクトタイプ ・オブジェクト名 (「インスペクター位置タブ→名前」に設定された値)
ベルマーク		共通機能参照 自動サイズ調整のアンカー固定状況 ・固定されているアンカーがオレンジ色で表示される
Left		位置タブの左辺の設定値 pt ※グループ化されたオブジェクトの時、子オブジェクトの位置の値は 0になる ※タブコントロール内に配置されたフィールドの数値はレイアウト左端ではなくタブの左端からの距離が表示される
Top		位置タブの上辺の設定値 pt ※グループ化されたオブジェクトの時、子オブジェクトの位置の値は 0になる ※タブコントロール内に配置されたフィールドの数値はレイアウト左端ではなくタブの左端からの距離が表示される
		グループ化された子オブジェクトの場合に矢印を表示 ・矢印をクリックすると親が濃い緑、子が薄い緑でハイライトされる 例) ポータル: 親←ポータル内のフィールド: 子
T-O	Tab Order	タブ順の設定した順番を表示 ※明示的にタブ順を設定していないと空白で表示されるが、タブ順設定で「全て消去」してから設定しなおすと値が反映される
Reps	Starting from repetition and showing number of repetitions	「繰り返しを表示」の上限値 データタブの「繰り返しを表示」の上限値を表示 ※繰り返しフィールドの表示方向を横並びにすると上限値; 5の場合に「-5」Starting at Repetition: 1 Showing: -5 repetitionsと表示される。縦並びの時は「5」と表示される
SE	Select entire contents when entering field	「フィールドに入るときに全内容を選択」(データタブ) がチェックされている場合に を表示
Fully Qualified Field Name		完全修飾フィールド名 ・「>」ボタンで Field general へ遷移
Usage Type		「タッチキーボードタイプ」(データタブ 動作) の設定内容を表示 例) データタイプのデフォルト: Default for Data Type、電話: Phone
Value List		設定されている値一覧名を表示
タグマーク		共通機能参照
ノートマーク		共通機能参照
時計マーク		共通機能参照
Dep	Dependencies: Objects this item depends on →依存関係: このアイテムが依存するオブジェクト	依存関係: 主に下記の項目で、このレイアウトオブジェクトが依存しているものを表示 ・フィールド ・テーブルオカレンス ・スタイル ・条件付き書式 ・関数 ・値一覧 etc...
画面名称 Layout Object Text / Shapes		
見出し	サブ見出し (ポップアップヘルプで表示される内容)	説明
File/Layout Name/Object Type/(Object Name)		下記の順でインデントされて表示 ・ファイル名 ・レイアウト名 ・オブジェクトタイプ ・オブジェクト名 (「インスペクター位置タブ→名前」に設定された値)
ベルマーク		共通機能参照 自動サイズ調整のアンカー固定状況 ・固定されているアンカーがオレンジ色で表示される
Left		位置タブの左辺の設定値 pt ※グループ化されたオブジェクトの時、子オブジェクトの位置の値は 0になる ※タブコントロール内に配置されたフィールドの数値はレイアウト左端ではなくタブの左端からの距離が表示される
Top		位置タブの上辺の設定値 pt ※グループ化されたオブジェクトの時、子オブジェクトの位置の値は 0になる ※タブコントロール内に配置されたフィールドの数値はレイアウト左端ではなくタブの左端からの距離が表示される
		グループ化された子オブジェクトの場合に矢印を表示 ・矢印をクリックすると親が濃い緑、子が薄い緑でハイライトされる 例) ポータル: 親←ポータル内のフィールド: 子
Text		テキストオブジェクトのテキスト内容を表示
タグマーク		共通機能参照

ノートマーク		共通機能参照
時計マーク		共通機能参照
Dep	Dependencies: Objects this item depends on →依存関係: このアイテムが依存するオブジェクト	依存関係: 主に下記の項目で、このレイアウトオブジェクトが依存しているものを表示 ・フィールド ・テーブルオカレンス ・スタイル ・条件付き書式 ・関数 ・値一覧 etc...
画面名称	Layout Object Panels	
見出し	サブ見出し (ポップアップヘルプで表示される内容)	説明
File/Layout Name/Object Type/(Object Name)		下記の順でインデントされて表示 ・ファイル名 ・レイアウト名 ・オブジェクトタイプ ・オブジェクト名 (「インスペクター位置タブ→名前」に設定された値)
ベルマーク		共通機能参照
		自動サイズ調整のアンカー固定状況 ・固定されているアンカーがオレンジ色で表示される
Left		位置タブの左辺の設定値 pt ※グループ化されたオブジェクトの時、子オブジェクトの位置の値は 0になる ※タブコントロール内に配置されたフィールドの数値はレイアウト左端ではなくタブの左端からの距離が表示される
Top		位置タブの上辺の設定値 pt ※グループ化されたオブジェクトの時、子オブジェクトの位置の値は 0になる ※タブコントロール内に配置されたフィールドの数値はレイアウト左端ではなくタブの左端からの距離が表示される
		グループ化された子オブジェクトの場合に矢印を表示 ・矢印をクリックすると親が濃い緑、子が薄い緑でハイライトされる 例) ポータル :親←ポータル内のフィールド:子
TC: Members	Tab Control Members	タブコントロールに配置されているタブパネルの数
Default	Tab Control Default	「デフォルトのフロントタブ」で設定されているタブパネルの番号 ※パネルがタブ1 →タブ2とあり、タブ1をデフォルトにしている場合は「0」、タブ2なら「1」
Height	Tab Control Height	タブコントロールの高さを表示
Modifier	Tab Control Modifier	タブ間隔で設定した数値を表示
Location		「タブ間隔」の設定内容を表示 ・ラベル幅 : 0 ・ラベル幅+余白 : 1 ・最大のラベル幅 : 2 ・最小値 : 3 ・固定値 : 4
TP: Members	Tab Panel Members	タブパネルに配置されているオブジェクトの数を表示
fx	Tab Panel Name Calculation	タブの名前を計算で設定しても変化無し
SC: Members	Slide Control Members	スライドコントロールに配置されているパネルの数
SP: Members	Slide Panel Members	スライドパネルに配置されているオブジェクトの数
タグマーク		共通機能参照
ノートマーク		共通機能参照
時計マーク		共通機能参照
Dep	Dependencies: Objects this item depends on →依存関係: このアイテムが依存するオブジェクト	依存関係: 主に下記の項目で、このレイアウトオブジェクトが依存しているものを表示 ・フィールド ・テーブルオカレンス ・スタイル ・条件付き書式 ・関数 ・値一覧 etc...
画面名称	Layout Object Buttons	
見出し	サブ見出し (ポップアップヘルプで表示される内容)	説明
File/Layout Name/Object Type/(Object Name)		下記の順でインデントされて表示 ・ファイル名 ・レイアウト名 ・オブジェクトタイプ ・オブジェクト名 (「インスペクター位置タブ→名前」に設定された値)
ベルマーク		共通機能参照
		自動サイズ調整のアンカー固定状況 ・固定されているアンカーがオレンジ色で表示される
Left		位置タブの左辺の設定値 pt ※グループ化されたオブジェクトの時、子オブジェクトの位置の値は 0になる ※タブコントロール内に配置されたフィールドの数値はレイアウト左端ではなくタブの左端からの距離が表示される
Top		位置タブの上辺の設定値 pt ※グループ化されたオブジェクトの時、子オブジェクトの位置の値は 0になる ※タブコントロール内に配置されたフィールドの数値はレイアウト左端ではなくタブの左端からの距離が表示される
		グループ化された子オブジェクトの場合に矢印を表示 ・矢印をクリックすると親が濃い緑、子が薄い緑でハイライトされる 例) ポータル :親←ポータル内のフィールド:子
	Show "hand over button" cursor	ボタン設定のオプション「ボタン上でカーソルを手の形にする」がチェックされている場合にアイコンを表示
Button Label		ボタン設定のボタン名に設定しているテキストを表示 ボタンバー設定のボタン名は表示されない
Button Action Step		単一ステップの場合: 設定したスクリプトステップ名を英語表記で表示 スクリプト実行の場合: Perform Script と表示される

Button Action Script		スクリプト実行の場合に実行されるスクリプト名を表示 ・「>」ボタンで Script へ遷移
(Call Back Script)		表示されるケースを再現できず
fx	Button or Group Button Parameter Calculation	fxアイコンが表示されている場合、アイコンをクリックするとポップオーバーを表示 ボタンに設定された引数、単一ステップの場合はステップに渡される値を表示 ・ポップオーバー内の「fx」ボタンで Calculation へ遷移
fx	Button Bar Label Calculation	fxアイコンが表示されている場合、アイコンをクリックするとポップオーバーを表示 ボタンバーのボタン名に設定している値、計算式を表示 ・ポップオーバー内の「fx」ボタンで Calculation へ遷移
fx	Button Bar Active Segment Calculation	fxアイコンが表示されている場合、アイコンをクリックするとポップオーバーを表示 ボタンバーのアクティブセグメントを「指定 ...」で計算式を設定している場合に fxアイコン を表示 ・ポップオーバー内の「fx」ボタンで Calculation へ遷移
タグマーク		共通機能参照
ノートマーク		共通機能参照
時計マーク		共通機能参照
Dep	Dependencies: Objects this item depends on →依存関係: このアイテムが依存するオブジェクト	依存関係: 主に下記の項目で、このレイアウトオブジェクトが依存しているものを表示 ・フィールド ・テーブルオカレンス ・スタイル ・条件付き書式 ・関数 ・値一覧 etc...
画面名称 Layout Object Portals		
見出し	サブ見出し (ポップアップヘルプで表示される内容)	説明
File/Layout Name/Object Type/(Object Name)		下記の順でインデントされて表示 ・ファイル名 ・レイアウト名 ・オブジェクトタイプ ・オブジェクト名 (「インスペクタ→位置タブ→名前」に設定された値)
ベルマーク		共通機能参照
	Left	自動サイズ調整のアンカー固定状況 ・固定されているアンカーがオレンジ色で表示される 位置タブの左辺の設定値 pt ※グループ化されたオブジェクトの時、子オブジェクトの位置の値は 0になる ※タブコントロール内に配置されたフィールドの数値はレイアウト左端ではなくタブの左端からの距離が表示される
	Top	位置タブの上辺の設定値 pt ※グループ化されたオブジェクトの時、子オブジェクトの位置の値は 0になる ※タブコントロール内に配置されたフィールドの数値はレイアウト左端ではなくタブの左端からの距離が表示される
	Portal Table Occurrence	グループ化された子オブジェクトの場合に矢印を表示 ・矢印をクリックすると親が濃い緑、子が薄い緑でハイライトされる 例) ポータル :親←ポータル内のフィールド :子
Initial	Show Number of Portal Rows	「レコードを表示」に設定しているテーブルオカレンス名を表示 ・「>」ボタンで Table Occurrence へ遷移
Show	Show Number of Portal Rows	ポータル設定の「最初の行 :」に設定している値を表示
P Members	Portal Members	ポータル設定の「行数 :」に設定している値を表示
SP	Sort Portal	ポータルに配置しているオブジェクトの数を表示
P Members	Portal Members	「ポータルレコードのソート」を設定している場合に✓を表示
		「ポータルレコードのソート」でソート順に使用しているフィールドの数を表示
FP	Filter Portal	アイコンをクリックするとソート順の設定内容の詳細を表示する
fx	Portal Filter Calculation	ポータルレコードのフィルタを設定している場合に✓を表示 ・ポップオーバー内の「fx」ボタンで Calculation へ遷移
タグマーク		共通機能参照
ノートマーク		共通機能参照
時計マーク		共通機能参照
Dep	Dependencies: Objects this item depends on →依存関係: このアイテムが依存するオブジェクト	依存関係: 主に下記の項目で、このレイアウトオブジェクトが依存しているものを表示 ・フィールド ・テーブルオカレンス ・スタイル ・条件付き書式 ・関数 ・値一覧 etc...
画面名称 Layout Object Charts		
見出し	サブ見出し (ポップアップヘルプで表示される内容)	説明
File/Layout Name/Object Type/(Object Name)		下記の順でインデントされて表示 ・ファイル名 ・レイアウト名 ・オブジェクトタイプ ・オブジェクト名 (「インスペクタ→位置タブ→名前」に設定された値) グラフオブジェクトの場合は「Chart (オブジェクト名)」のように表記される
ベルマーク		共通機能参照
	Left	自動サイズ調整のアンカー固定状況 ・固定されているアンカーがオレンジ色で表示される 位置タブの左辺の設定値 pt ※グループ化されたオブジェクトの時、子オブジェクトの位置の値は 0になる ※タブコントロール内に配置されたフィールドの数値はレイアウト左端ではなくタブの左端からの距離が表示される
	Top	位置タブの上辺の設定値 pt ※グループ化されたオブジェクトの時、子オブジェクトの位置の値は 0になる ※タブコントロール内に配置されたフィールドの数値はレイアウト左端ではなくタブの左端からの距離が表示される

		グループ化された子オブジェクトの場合に矢印を表示 ・矢印をクリックすると親が濃い緑、子が薄い緑でハイライトされる 例) ポータル :親←ポータル内のフィールド :子
	Show "hand over button" cursor	ボタン設定のオプション「ボタン上でカーソルを手の形にする」がチェックされている場合にアイコンを表示
Chart		レイアウト内にグラフオブジェクトを追加しても表示に変更無し
タグマーク		共通機能参照
ノートマーク		共通機能参照
時計マーク		共通機能参照
Dep	Dependencies: Objects this item depends on →依存関係: このアイテムが依存するオブジェクト	依存関係: 主に下記の項目で、このレイアウトオブジェクトが依存しているものを表示 ・フィールド ・テーブルオカレンス ・スタイル ・条件付き書式 ・関数 ・値一覧 etc...
画面名称		
Layout Object Web Viewers		
見出し	サブ見出し (ポップアップヘルプで表示される内容)	説明
File/Layout Name/Object Type/(Object Name)		下記の順でインデントされて表示 ・ファイル名 ・レイアウト名 ・オブジェクトタイプ ・オブジェクト名 (「インスペクター位置タブ→名前」に設定された値) Webビューアを配置すると「Web Viewer (オブジェクト名)」のように表記される
ベルマーク		共通機能参照
		自動サイズ調整のアンカー固定状況 ・固定されているアンカーがオレンジ色で表示される
Left		位置タブの左辺の設定値 pt ※グループ化されたオブジェクトの時、子オブジェクトの位置の値は 0になる ※タブコントロール内に配置されたフィールドの数値はレイアウト左端ではなくタブの左端からの距離が表示される
Top		位置タブの上辺の設定値 pt ※グループ化されたオブジェクトの時、子オブジェクトの位置の値は 0になる ※タブコントロール内に配置されたフィールドの数値はレイアウト左端ではなくタブの左端からの距離が表示される
		グループ化された子オブジェクトの場合に矢印を表示 ・矢印をクリックすると親が濃い緑、子が薄い緑でハイライトされる 例) ポータル :親←ポータル内のフィールド :子
	Show "hand over button" cursor	ボタン設定のオプション「ボタン上でカーソルを手の形にする」がチェックされている場合にアイコンを表示
Chart		レイアウト内に Webビューアを配置しても表示に変更無し
タグマーク		共通機能参照
ノートマーク		共通機能参照
時計マーク		共通機能参照
Dep	Dependencies: Objects this item depends on →依存関係: このアイテムが依存するオブジェクト	依存関係: 主に下記の項目で、このレイアウトオブジェクトが依存しているものを表示 ・フィールド ・テーブルオカレンス ・スタイル ・条件付き書式 ・関数 ・値一覧 etc...
画面名称		
Layout Part		
見出し	サブ見出し (ポップアップヘルプで表示される内容)	説明
Layout		レイアウトを表示 (区切り線も表示される)
ベルマーク		共通機能参照
Part Type		Top Navigation : 上部ナビゲーション Title Header : タイトルヘッダー Header : ヘッダー Leading Grand Summary : 前部総計 Leading Sub-summary : 前部小計 Trailing Grand Summary : 後部小計、後部総計 (どちらも同じ表記になる) Footer : フッター Title Footer : タイトルフッター Bottom Navigation : ボトムナビゲーション
Details		ソート対象の完全修飾フィールド名を表示
Size		パートの高さ pt
Absolute		上辺の値 pt
CSS		アイコンをクリックすると「Local CSS」というポップアップが表示される スタイルをデフォルト以外の書式に変更すると内容がポップアップ上に表示される
PB	Page break before each occurrence	「各出現の前で改ページ」がオンの時に✓を表示
PA	Page Break After	「任意の回出現後に改ページ」がオンの時に✓を表示
AE	Page break after every occurrences	「任意の回出現後に改ページ」で指定している回数を表示
RP	Restart page numbers after each occurrence	「各出現ごとにページ番号を再開始」がオンの時に✓を表示
AP	Allow part to break accross page boundaries	「ページ境界をまたぐ」がオンの時に✓を表示
DR	Discard remainder of part before new page	「ページの下でパートの残りの部分を捨てる」がオンの時に✓を表示
タグマーク		共通機能参照
ノートマーク		共通機能参照
時計マーク		共通機能参照

Dep	Dependencies: Objects this item depends on →依存関係: このアイテムが依存するオブジェクト	依存関係: 主に下記の項目で、このレイアウトオブジェクトが依存しているものを表示 ・フィールド ・テールオカレンス ・スタイル ・条件付き書式 ・関数 ・値一覧 etc...
Ref	References: Objects that refer to this item →参照元: この項目を参照するオブジェクト	
Style		
画面名称	Style	
見出し	サブ見出し (ポップアップヘルプで表示される内容)	説明
Theme Display Name / Element		下記の順でインデントされて表示 ・ファイル名 ・レイアウトテーマ名 ・スタイル名
ベルマーク		共通機能参照
Style Identifier		スタイルの識別子
タグマーク		共通機能参照
ノートマーク		共通機能参照
時計マーク		共通機能参照
Ref	References: Objects that refer to this item →参照元: この項目を参照するオブジェクト	
Theme		
画面名称	Theme	
見出し	サブ見出し (ポップアップヘルプで表示される内容)	説明
Theme Display		ファイル毎の使用されているテーマの一覧を表示
ベルマーク		共通機能参照
Locale		言語
Version		バージョン(何のバージョンかは不明)
Swatches		色見本
Group		レイアウトテーマのグループ名
Chart Color Scheme		不明
Size		不明
Theme		システム内部で持っているテーマの名前
タグマーク		共通機能参照
ノートマーク		共通機能参照
時計マーク		共通機能参照
Dep	Dependencies: Objects this item depends on →依存関係: このアイテムが依存するオブジェクト	
Ref	References: Objects that refer to this item →参照元: この項目を参照するオブジェクト	このテーマを使用しているレイアウトを表示
Calculation		
画面名称	Calculation	
見出し	サブ見出し (ポップアップヘルプで表示される内容)	説明
File / Type / Calculation		下記の順でインデントされて表示 ・ファイル名 ・タイプ(引数、条件付き書式、ボタン名など、使用されている場所などで分類されている) ・計算内容 ・「>」ボタンで 関連する画面 へ遷移
ベルマーク		共通機能参照
Location of Calculation		計算式が使用されている場所を表示
Size...	Size of Calculation in number of characters	計算式のスペースを含めた文字数
ST	Calculation Status	使用されている場合に☑ (式をコメントアウトしても表示は変わらず。式を削除すると表示も消える)
Context(Table Occurrence)		計算式に使用するコンテキスト
タグマーク		共通機能参照
ノートマーク		共通機能参照
時計マーク		共通機能参照
Dep	Dependencies: Objects this item depends on →依存関係: このアイテムが依存するオブジェクト	
Script		
画面名称	Script	
見出し	サブ見出し (ポップアップヘルプで表示される内容)	説明
Script		ファイル毎のスクリプト名の一覧を表示。区切り線がある場合は「 - 」という名前で行1行に表示される
	Copy Script to Clipboard	ボタン押下するとスクリプト内容をクリップボードにコピーできるように見えるがコピーできない
		スクリプトの概要をAllに要約させることができる
ベルマーク		共通機能参照
IS	Is Separator	区切り線の場合に☑表示
RF	Run Full Access	スクリプトが完全アクセス権で実行される設定にしている場合に☑表示
IM	Include In Menu	スクリプトメニューに表示されるように設定している場合に☑表示
SA	Siri Accessible	内容不明
Steps		スクリプトの全体の行数を表示
%White Space	Percent of Steps with White Space	スクリプト内の空白行の数と全体で占める割合を % で表示 例) 5行中、2行が空白の場合は「 40% 2」と表示される

%Comments	Percent of Steps with White Comments	スクリプト内のコメント行の数と全体で占める割合を %で表示 例) 4行中、1行がコメントの場合は「25.0% 1」と表示される
%Disabled	Percent of Disabled Steps	スクリプト内のコメントアウトされている行の数と全体で占める割合を %で表示 例) 4行中、1行がコメントアウトされている場合は「25.0% 1」と表示される
Script Folder		その行のスクリプトが格納されているフォルダ名を表示
タグマーク		共通機能参照
ノートマーク		共通機能参照
時計マーク		共通機能参照
Dep	Dependencies: Objects this item depends on →依存関係: このアイテムが依存するオブジェクト	基本的に0だと思われます。
Ref	References: Objects that refer to this item →参照元: この項目を参照するオブジェクト	その行のスクリプトを参照しているレイアウト、ボタン等のオブジェクト、スクリプトなどの数を表示。数字をクリックすると詳細を確認できる
Script Folder		
画面名称	Script Folder	
見出し	サブ見出し (ポップアップヘルプで表示される内容)	説明
Script Folder Name		ファイル毎にスクリプトを格納しているフォルダ名の一覧を表示
ベルマーク		共通機能参照
IN	Include in Menu	フォルダをスクリプトメニュー上に表示されるように設定している場合に✓表示
Count of Scripts		フォルダ内に格納されているスクリプトの数 (区切り線も含む)を表示
Count of Separators		区切り線の数を表示
Parent Script Folder		その行のフォルダが他のフォルダ内に格納された子フォルダの場合に、親フォルダの名前を表示
タグマーク		共通機能参照
ノートマーク		共通機能参照
Ref	References: Objects that refer to this item →参照元: この項目を参照するオブジェクト	その行のフォルダに格納されているスクリプト、フォルダ、区切り線の数の合計を表示。数字上にカーソルを固定するとポップアップヘルプで This Script Folder contains 4Script(s), 0 Script Folder(s) and 1 Script Separator(s) のように表示される
Script Step		
画面名称	Script Step	
見出し	サブ見出し (ポップアップヘルプで表示される内容)	説明
Script / Step Text		ファイル毎のスクリプト名、スクリプトステップの各行を表示 スクリプト名の左隣の > をクリックすると該当の Script画面へ遷移する
		スクリプトステップ行の左隣に警告アイコンが表示されている場合はクリックすると問題の発生状況がポップアップで表示される。
		ポップアップ内の顔アイコン上にカーソルを置くと、ポップアップヘルプで詳しい状況が表示される。 例) 1Field Reference(s) Missing (「1フィールド参照先が欠落しています」の意) など
ベルマーク		共通機能参照
スクリプトステップ行の「fx」マーク		スクリプトステップで使用されている関数があれば内容が表示される
タグマーク		共通機能参照
ノートマーク		共通機能参照
時計マーク		共通機能参照
Dep	Dependencies: Objects this item depends on →依存関係: このアイテムが依存するオブジェクト	その行のスクリプトステップが参照している変数、関数、フィールドなどの数を表示し、数字をクリックすると詳細を確認できる
Script Trigger		
画面名称	Script Trigger	
見出し	サブ見出し (ポップアップヘルプで表示される内容)	説明
Category / Script Trigger		カテゴリ別のスクリプトトリガの一覧を表示
ID		内部的に持っている各トリガの ID
Version		各トリガの起点バージョン
タグマーク		共通機能参照
ノートマーク		共通機能参照
Ref	References: Objects that refer to this item →参照元: この項目を参照するオブジェクト	その行のスクリプトトリガを使用しているファイル、レイアウトオブジェクト、スクリプトステップなどの数を表示し、数字をクリックすると詳細を確認できる。
Step		
画面名称	Step	
見出し	サブ見出し (ポップアップヘルプで表示される内容)	説明
Category / Step		カテゴリ別のスクリプトステップの一覧を表示
ID		内部的に持っている各トリガの ID
Version		各ステップの起点バージョン
タグマーク		共通機能参照
ノートマーク		共通機能参照
Ref	References: Objects that refer to this item →参照元: この項目を参照するオブジェクト	その行のスクリプトステップを使用しているファイル、レイアウトオブジェクト、スクリプトステップなどの数を表示し、数字をクリックすると詳細を確認できる。
Custom Menu Set		
画面名称	Custom Menu Set	
見出し	サブ見出し (ポップアップヘルプで表示される内容)	説明
Custom Menu		ファイル名、カスタムメニューセット名を表示
ベルマーク		共通機能参照
	Local CSS	{ }アイコンをクリックするとポップアップで「 Custom Menu List」が表示される。 このセットに割り当てられているメニューの一覧が表示される
Member Count		このカスタムメニューセットに割り当てられているメニューの数を表示
Comment		「カスタムメニューセットの編集」画面のコメントに記載した内容を表示
タグマーク		共通機能参照
ノートマーク		共通機能参照
時計マーク		共通機能参照

Dep	Dependencies: Objects this item depends on →依存関係: このアイテムが依存するオブジェクト	このカスタムメニューセットが参照しているカスタムメニューを表示
Ref	References: Objects that refer to this item →参照元: この項目を参照するオブジェクト	このカスタムメニューセットを参照している項目を表示。スクリプトステップなど
画面名称		
Custom Menu		
見出し	サブ見出し (ポップアップヘルプで表示される内容)	説明
Custom Menu		ファイル名、カスタムメニュー名を表示
ベルマーク		共通機能参照
Display		FileMaker Menu : FileMaker標準メニュー User Createc Menu : 作成したカスタムメニュー
OT	Override Title	「カスタムメニューの編集」の「タイトルを変更」に設定した値が表示されそうだが変更していても表示に変化がない
Base Menu		ベースとなっているメニュー名
MI	Custom Menu Items	このカスタムメニューに含まれるメニュー項目の数を表示
B	Brows Mode	「カスタムメニューセットの編集」の「表示するモード」でブラウザがオンの時に✓を表示
F	Find Mode	「カスタムメニューセットの編集」の「表示するモード」で検索がオンの時に✓を表示
P	Find Mode (おそらくプレビューモード)	「カスタムメニューセットの編集」の「表示するモード」でプレビューがオンの時に✓を表示
fx	Override Calculation	fxアイコンをクリックしたポップアップ内に「カスタムメニューの編集」の「タイトルを変更」に設定した値を表示
fx	Install Calculation	fxアイコンをクリックしたポップアップ内に「カスタムメニューセットの編集」の「インストールの条件」に設定されている計算式を表示
Comment		「カスタムメニューセットの編集」の「コメント」に記載した値を表示
タグマーク		共通機能参照
ノートマーク		共通機能参照
時計マーク		共通機能参照
Dep	Dependencies: Objects this item depends on →依存関係: このアイテムが依存するオブジェクト	このカスタムメニューがインストールの条件で利用している計算式などを表示
Ref	References: Objects that refer to this item →参照元: この項目を参照するオブジェクト	このカスタムメニューを参照しているカスタムメニューセットを表示。
画面名称		
Custom Menu Item		
見出し	サブ見出し (ポップアップヘルプで表示される内容)	説明
Custom Menu / Command / ID		ファイル名 / カスタムメニュー名 / コマンド名 / ID
ベルマーク		共通機能参照
OA	Override Action	メニュー項目 処理 でスクリプト実行を設定した場合に✓を表示
IM	Is Submenu	メニュー項目タイプが「サブメニュー」の場合に✓を表示
IS	Is Separator	メニュー項目タイプが「区切り線」の場合に✓を表示
OS	Override Shortcut	ショートカットを設定した場合に✓を表示
Shortcut		設定したショートカットの内容を表示
ON	Override Name	「カスタムメニューの編集」メニュー項目の設定 動作の変更 でタイトルを設定している場合に✓を表示
fx	Item Name Calculation	fxアイコンをクリックしたポップアップ内にメニュー項目 タイトル 指定した値を表示
fx	Install Condition Calculation	fxアイコンをクリックしたポップアップ内にメニューコマンドのインストール条件に設定した計算式を表示
Step / Script		メニュー項目 処理 でスクリプトが設定されている場合にスクリプト名と引数の内容を表示
fx		fxアイコンをクリックしたポップアップ内にスクリプト引数の内容を表示
タグマーク		共通機能参照
ノートマーク		共通機能参照
時計マーク		共通機能参照
Dep	Dependencies: Objects this item depends on →依存関係: このアイテムが依存するオブジェクト	このコマンドのインストールの条件で利用している計算式などを表示
画面名称		
Accounts		
見出し	サブ見出し (ポップアップヘルプで表示される内容)	説明
Name		ファイル名、設定されているアカウント名 を表示
ベルマーク		共通機能参照
Privilege Set		アクセス権セット名を表示
Enabled		アクティブの場合に✓を表示
CPONL	Change Password on Next Login	「次回サインインでパスワード変更を要求」をオンにしている場合に✓を表示
Authenticate Via		認証方法を表示 FileMaker : FileMakerファイル External : 外部サーバ Google : Google etc..
Description		セキュリティの管理 説明 に記載されている内容を表示
タグマーク		共通機能参照
ノートマーク		共通機能参照
時計マーク		共通機能参照
Dep	Dependencies: Objects this item depends on →依存関係: このアイテムが依存するオブジェクト	そのアカウントが利用しているアクセス権セットを表示
画面名称		
File Access		
見出し	サブ見出し (ポップアップヘルプで表示される内容)	説明
Type		ファイルごとのセキュリティの管理 詳細設定 ファイルアクセスの設定内容が反映される

ベルマーク		共通機能参照
IN	Internal	内容不明
Name		認証済みの外部ファイルの名前を表示
Created		認証を設定した日時
Created By		認証を設定したアカウント名
Authentication		XML内、FileAccessCatalogのAuthenticationの値を表示
タグマーク		共通機能参照
ノートマーク		共通機能参照
時計マーク		共通機能参照
画面名称		
Extended Privilege		
見出し	サブ見出し (ポップアップヘルプで表示される内容)	説明
Extended Privilege		ファイル毎の拡張アクセス権の一覧を表示
ベルマーク		共通機能参照
	Local CSS	{ }アイコンをクリックするとポップアップでその拡張アクセス権を許可しているアクセス権セットの一覧が表示される。
Sets	Nmber of Privilee Sets using the extended privilege	その拡張アクセス権を許可しているアクセス権セットの数を表示
Description		各拡張アクセス権の説明を表示
タグマーク		共通機能参照
ノートマーク		共通機能参照
時計マーク		共通機能参照
Ref	References: Objects that refer to this item →参照元: この項目を参照するオブジェクト	この拡張アクセス権を参照しているアクセス権セットの数を表示。数字をクリックするとその詳細へ遷移すると思われる
画面名称		
Privilege Set General		
見出し	サブ見出し (ポップアップヘルプで表示される内容)	説明
Privilege Set		ファイル毎に設定されている、セキュリティの管理 詳細設定 アクセス権セットの一覧を表示
ベルマーク		共通機能参照
DA	Default Access	デフォルトで設定されているアクセス権セットの場合に✓を表示 完全アクセス [Full Access]、データ入力のみ [Data Entry Only]、閲覧のみアクセス [Read-Only Access]
Description		説明欄に記載されている内容を表示。デフォルトのアクセス権セットの説明は英語。新たに作成したアクセス権セットに日本語で記載した場合はそのまま表示
TA	Custom Table Settings	カスタムレコードアクセス権を設定した場合に鍵マークが表示され、クリックすると「Privilege Set Table」へ遷移し詳細を確認できる
FI	Custom Field Settings	カスタムフィールドアクセス権を設定した場合に鍵マークが表示され、クリックすると「Privilege Set Field」へ遷移し詳細を確認できる
LA	Custom Layout Settings	カスタムレイアウトアクセス権を設定した場合に鍵マークが表示され、クリックすると「Privilege Set Field」へ遷移し詳細を確認できる ※「表示のみ」が Modifiable、「変更可能」が Read Onlyと表示されているがテレコになっていると思われる
VL	Custom Value List Settings	カスタム値一覧アクセス権を設定した場合に鍵マークが表示され、クリックすると「Privilege Set Value Lists」へ遷移し詳細を確認できる
SC	Custom Script Settings	カスタムスクリプトアクセス権を設定した場合に鍵マークが表示され、クリックすると「Privilege Set Scripts」へ遷移し詳細を確認できる
Commands		「利用できるメニューコマンド」の設定内容を表示 「すべて」All「編集のみ」Edit「最小」Minimal
AP	Allow Printing	「印刷を許可」をオンにしている場合に✓を表示
AE	Allow Exporting	「エクスポートを許可」をオンにしている場合に✓を表示
DS	Disconnect user from server when idle	「アイドル状態の時、サーバーからユーザの接続を解除する」をオンにしている場合に✓を表示
ME	Mange Extended Privileges	「拡張アクセス権の管理」をオンにしている場合に✓を表示
MP	Allow user to modify their own password	「ユーザによるパスワードの変更を許可」をオンにしている場合に✓を表示
PE	Must change password every # days	「ユーザによるパスワードの変更を許可」をオンにしている場合に「変更を要求する間隔」で設定している日数を表示
PL	Minimum password length of # characters	「ユーザによるパスワードの変更を許可」をオンにしている場合に「パスワードの最小の長さ」で設定している文字数を表示
OQ	Allow open quickly access to layouts and scripts	「クイックオープンによるレイアウトとスクリプトへのアクセスを許可」をオンにしている場合に✓を表示
AO	Allow user to override data validation warnings	「ユーザによるデータ入力警告の無視を許可」をオンにしている場合に✓を表示
MA	Allow user to manage accounts that don't have full access	「完全アクセスのないアカウントを管理」をオンにしている場合に✓を表示
タグマーク		共通機能参照
ノートマーク		共通機能参照
時計マーク		共通機能参照
Dep	Dependencies: Objects this item depends on →依存関係: このアイテムが依存するオブジェクト	このアクセス権セットに許可している拡張アクセス権の数を表示し、クリックすると詳細を確認できる
Ref	References: Objects that refer to this item →参照元: この項目を参照するオブジェクト	このアクセス権セットを適用しているアカウント数を表示し、クリックすると詳細を確認できる